



平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月14日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社 上場取引所 東
 コード番号 6061 URL http://www.uni-green.co.jp
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）森坂 拓実
 問合せ先責任者（役職名）経営企画室長（氏名）安部 豪 (TEL) 072-649-2266
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第3四半期の連結業績（平成25年7月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	2,833	13.5	443	2.6	474	1.6	283	7.7
25年6月期第3四半期	2,496	20.3	432	11.1	466	12.2	263	64.7

(注) 包括利益 26年6月期第3四半期 283百万円 (6.6%) 25年6月期第3四半期265百万円 (66.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	236.05	—
25年6月期第3四半期	209.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年6月期第3四半期	5,569	4,781	85.9
25年6月期	5,283	4,558	86.3

(参考) 自己資本 26年6月期第3四半期 4,781百万円 25年6月期 4,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 当四半期における配当予想の修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想（平成25年7月1日～平成26年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,798	10.5	595	6.7	636	5.5	385	7.4	321.26

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (ー) 、除外 ー社 (ー)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期3Q	1,256,250株	25年6月期	1,256,250株
② 期末自己株式数	26年6月期3Q	55,048株	25年6月期	55,000株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期3Q	1,201,210株	25年6月期3Q	1,256,250株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の決算等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、金融緩和や景気対策を受けて企業の景況感が改善を続ける中、消費税増税による駆け込み需要が景気を押し上げ、足元の景気は回復しつつあります。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,833,869千円（前年同四半期比13.5%増）、営業利益は443,852千円（同2.6%増）、経常利益は474,080千円（同1.6%増）となった結果、四半期純利益は283,543千円（同7.7%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

〔グリーン事業〕

グリーン事業のうち関東エリアにつきましては、引き続き企業の景況感の改善を受け、大型案件の受注等により増収増益となりました。関西エリアにつきましては、前連結会計年度より株式会社花守花の座を新たに連結の範囲に加えたことや、新店舗出店等により増収となりましたが、初期投資の経費増加等に伴い減益となりました。海外エリアにつきましては、契約の増加等により増収増益となりました。

以上の結果、グリーン事業の売上高は2,384,725千円（前年同四半期比11.9%増）、営業利益は416,139千円（同2.9%増）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは18.7%（前年同四半期17.8%）関西エリアは16.7%（同20.9%）となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、前連結会計年度においてネクステージ株式会社からエクステリア用石材等の卸売事業を譲り受けたこと等により増収増益となりました。

以上の結果、卸売事業の売上高は310,225千円（前年同四半期比21.3%増）、営業利益は17,252千円（同14.8%増）となりました。

〔ネット通販事業〕

ネット通販事業につきましては、キャンペーン商品の拡充や事業所移転等の経費節減等を推し進め、売上及び利益の確保に努めて参りましたが、減収減益となりました。

以上の結果、ネット通販事業の売上高は16,782千円（前年同四半期比29.2%減）、営業損失が6,942千円（前年同四半期は6,811千円の営業損失）となりました。なお、ネット通販事業は、「母の日」の属する第4四半期に売上と営業利益が偏重する傾向があります。

〔造園事業〕

造園事業につきましては、壁面緑化や公共工事等の大型案件の増加に伴い増収増益となりました。

以上の結果、造園事業の売上高は150,943千円（前年同四半期比39.8%増）、営業利益は5,026千円（同6.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は5,569,146千円となり、前連結会計年度末に比べて285,716千円の増加（5.4%増）となりました。

このうち流動資産は2,585,504千円となり、前連結会計年度末に比べて23,234千円の減少（0.9%減）となりました。これは主に、有価証券が100,042千円、受取手形及び売掛金が32,270千円増加したものの、現金及び預金が168,045千円減少したこと等によるものであります。

また、固定資産は2,983,642千円となり、前連結会計年度末に比べて308,950千円の増加（11.6%増）となりました。これは主に、投資有価証券が319,452千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は787,182千円となり、前連結会計年度末に比べて62,386千円の増加（8.6%増）となりました。これは主に、買掛金が46,990千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,781,964千円となり、前連結会計年度末に比べて223,330千円の増加（4.9%増）となりました。これは主に、四半期純利益を283,543千円計上する一方で、配当金の60,062千円の支払等により、利益剰余金が223,480千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本資料の発表日現在におきましては、平成25年8月12日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,878,643	1,710,597
受取手形及び売掛金	464,982	497,252
有価証券	100,137	200,180
商品及び製品	102,031	130,941
仕掛品	1,244	152
原材料及び貯蔵品	6,265	6,917
その他	58,786	48,400
貸倒引当金	△3,353	△8,938
流動資産合計	2,608,738	2,585,504
固定資産		
有形固定資産		
土地	795,824	795,824
その他	928,377	956,299
減価償却累計額	△691,009	△715,709
その他（純額）	237,367	240,589
有形固定資産合計	1,033,191	1,036,413
無形固定資産		
のれん	75,996	64,333
その他	49,233	40,162
無形固定資産合計	125,230	104,495
投資その他の資産		
投資有価証券	606,523	925,976
繰延税金資産	145,854	145,781
投資不動産	506,735	506,735
減価償却累計額	△78,120	△84,206
投資不動産（純額）	428,614	422,529
その他	342,768	357,420
貸倒引当金	△7,492	△8,974
投資その他の資産合計	1,516,269	1,842,732
固定資産合計	2,674,691	2,983,642
資産合計	5,283,430	5,569,146

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,164	139,155
未払法人税等	84,482	100,307
賞与引当金	2,377	29,997
その他	148,065	114,589
流動負債合計	327,089	384,049
固定負債		
退職給付引当金	145,892	153,250
長期未払金	209,160	208,621
その他	42,653	41,260
固定負債合計	397,706	403,132
負債合計	724,796	787,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	4,415,183	4,638,664
自己株式	△153,450	△153,585
株主資本合計	4,556,992	4,780,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	501	176
為替換算調整勘定	1,141	1,450
その他の包括利益累計額合計	1,642	1,626
純資産合計	4,558,634	4,781,964
負債純資産合計	5,283,430	5,569,146

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	2,496,049	2,833,869
売上原価	979,364	1,136,048
売上総利益	1,516,685	1,697,820
販売費及び一般管理費	1,084,177	1,253,968
営業利益	432,507	443,852
営業外収益		
受取利息	14,393	8,497
受取配当金	221	229
投資不動産賃貸料	33,754	35,324
デリバティブ評価益	4,376	—
その他	4,426	5,873
営業外収益合計	57,171	49,925
営業外費用		
支払利息	327	—
不動産賃貸原価	14,403	15,001
為替差損	7,165	2,431
その他	1,296	2,265
営業外費用合計	23,192	19,697
経常利益	466,487	474,080
税金等調整前四半期純利益	466,487	474,080
法人税等	203,187	190,536
少数株主損益調整前四半期純利益	263,299	283,543
四半期純利益	263,299	283,543

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	263,299	283,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	518	△324
為替換算調整勘定	2,058	309
その他の包括利益合計	2,576	△15
四半期包括利益	265,876	283,527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	265,876	283,527
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	ネット通 販事業	造園事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	1,058,326	1,039,912	31,421	2,129,661	238,519	20,753	107,115	2,496,049	—	2,496,049
セグメント間の内部売上高又は振替高	51	902	—	954	17,134	2,934	853	21,877	△21,877	—
計	1,058,378	1,040,815	31,421	2,130,615	255,654	23,688	107,969	2,517,927	△21,877	2,496,049
セグメント利益又は損失(△)	188,431	217,386	△1,437	404,379	15,027	△6,811	4,713	417,308	15,199	432,507

(注) 1 セグメント利益（営業利益）の調整額15,199千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であり、のれんが増加しております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

グリーン事業セグメントにおいて、株式会社花守花の座の全株式を取得し連結子会社としたことにより、のれんが増加しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において、44,037千円であり、のれんが増加しております。

卸売事業セグメントにおいて、ネクステージ株式会社よりエクステリア用石材等の卸売事業を譲受けたことにより、のれんが増加しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において、33,142千円であり、のれんが増加しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	ネット通 販事業	造園事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	1,173,992	1,165,371	44,192	2,383,556	284,095	15,611	150,606	2,833,869	—	2,833,869
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,169	—	1,169	26,130	1,170	336	28,807	△28,807	—
計	1,173,992	1,166,541	44,192	2,384,725	310,225	16,782	150,943	2,862,677	△28,807	2,833,869
セグメント利益又は損失(△)	219,556	195,086	1,496	416,139	17,252	△6,942	5,026	431,476	12,375	443,852

(注) 1 セグメント利益（営業利益）の調整額12,375千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であり、

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失又はのれんはありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。